01 カヌーを漕いで、「釧路湿原」の春の風景を満喫する

湿原としては日本最大面積を誇る釧路湿原。専門ガイドが同乗するカヌーの旅に出かければ、春風が水上にそよぐ湿原の様子、川特有の植物や野鳥の姿を間近に観察できます。冒険心をくすぐるような非日常の体験が、きっと思い出深いものになるはずです。

02 「釧路和商市場」でご当地グルメとショッピングを堪能する

釧路駅から徒歩わずか1分の「釧路和商市場」は、「和商が創市」「礼儀二条市場」と並ぶ釧路三大市場の一つ。約七十店以上が軒を連ねる活気あふれる市場です。

03 「釧路」ならではの独特な地元グルメを味わう

釧路は北海道有数の食の宝庫。海鮮料理はよく知られていますが、その他にも独特な発展を遂げた釧路ならではの地元グルメがたくさんあります。各店でオリジナルに味付けされた絶品から揚げ「ザンギ」、様々な海の幸を網焼きにした「炉端焼き」、時々の食材にスペアリブとミックスフライを盛りつけた「スパカツ」など好物に有名。どれから味わってみようか迷ってしまうこと請け合いです。

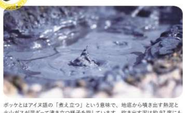
04 レトロな雰囲気に包まれる「釧路赤ちょうちん横丁」でゆっくりと酔いしれる

昭和の面影を色濃く残す「釧路赤ちょうちん横丁」は、JR釧路駅から約1キロ、湿内最古の歴台村には、狭い路地に25 軒ほどの個性あふれる居酒屋や飲食店が立ち並びます。夜ともなれば、同家族だけの身体観光客等地を連ね、一気に賑やかな雰囲気を醸し出します。

05 原生林を流れる「阿寒川」でニジマス釣りを体験する

湿原のニジマス釣りと言えば、阿寒川の釣り好きが集まるポイント。阿寒川の魅力は、流域が美しい原生林であることから言われる、変化に富んだ景観です。また冬でも比較的暖かく、4 つの手法で入っていい原始的な楽しさ、よほどの大雨でない限り水量が安定しているのも魅力の一つです。

06 「ポッケ」から地球の息遣いを感じ取る



ポッケとはアイヌ語の「煮え立つ」という意味で、地底から噴き出す熱泥と火山ガスが混ざって沸き立つ様子を指しています。吹き出す温は約 97 度にもなり、「足湯」としても利用されます。この自然現象を観察するために、阿寒湖畔エコミュージアムセンター裏側のポッケ原野は、地球が呼吸しているかのように感じられる格好のネイチャースポットです。

07 春の到来を告げる「ミズバショウ」を鑑賞する

阿寒湖畔エコミュージアムセンター裏側の湿地では、毎年 4 月下旬～5 月中旬にミズバショウの白い花が咲く様子を見ることができます。春の訪れを告げてくれます。「ズバショウの花の白く大きった部分は、仏炎苞（ぶつえんほう）と呼ばれるのは、雌雄を実をなるのは、つぼみみやの、上部にブツブツがある棒状の部分です。

08 「阿寒湖温泉街」の散策を楽しむ

阿寒湖温泉街に点在しない、散歩をも楽しみの一つ。「阿寒湖アイヌコタン」（巻頭の表紙左写真）（まりもの形状の建）（1つ1つのデザインで構成され、60 軒以上の土産物店や飲食店が点在します。特に土産物店では、木彫りをはじめとする工芸品や豊富に取り揃えた品物が、つぶみみやの、関連で購入の注を見ることもできます。

09 「阿寒湖砕氷帯観光遊覧」で、氷を割りながら進む船の迫力を体感する

阿寒湖の遊覧船は毎年 4 月下旬から 3 月初めに運行を開始します。その遊覧船も 1 週目だけは、船頭自ら砕氷船も設置なを運行。一般に運行はした期面を割りながら突き進む、阿寒湖だけの貴重な体験です。遊覧船からは標阿寒湖、雄阿寒岳と阿寒湖のパーセニーが織りなす圧巻な景色も堪能できます。冬冬休く夏気化素船体験で、寒さも吹き飛ばこと請け合いです。

10 「阿寒湖アイヌコタン」でアイヌ文化を身近に感じる

阿寒湖温泉街のアイヌコタンには、20 軒以上の工芸品や土産物を扱う店が軒を連ねます。また、北海道の中でアイヌ料理を楽しむことができ、アイヌ民族の文化を身近に体感できるスポットです。アイヌ古式舞踊を上演する阿寒湖アイヌシアター「イコロ」では、「古式舞踊 × 現代舞踊 × ダジタルアート」による新しい演出、阿寒ユーカラ「ミストカムイ」も上演中です。

釧路・阿寒観光公式ガイド
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan
釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
http://ja.kushiro-lakeakan.com/

01 カヌーを漕いで「釧路湿原」観察を楽しむ

釧路湿原に棲息したガイドと一緒に、釧路川沿いにカヌーを漕いで、湿地を通り抜けます。北海道の様々な生物と自然が織りなす釧路湿原を間近で観察すれば、天然記念物のタンチョウ、オジロワシ、エゾシカと出会えるかもしれません。

02 「釧路湿原展望台」から湿原の景観を満喫する

釧路湿原展望台から、日本最大の湿原をパノラマで楽しめます。雄大な光景を堪能した後、隣に併設された休憩室を休めば、今度は湿原を間近で観察することができます。展望台の中には湿原に関するその展示があり、おいしい特製丹頂ソフトクリームも売られています。

03 「岸壁炉ばた」を食べながら現地の人々と語らう

炉端焼きの発祥地釧路で、気ばいい香りと楽しい笑い声の中、霧深室の名物「岸壁炉ばた」を楽しみます。美しいタラ目を前めながら、好きな食材を選んで自分で焼き、冷たいビールを片手に現地の人々と語り合えば、至福の時間となること間違いなし。

04 「ノロッコ号」で釧路湿原の魅力を堪能する

くしろ湿原ノロッコ号は、トロロな車両で釧路湿原をのんびりと走る観光列車です。列車やゆっくりと走り、窓、車窓いっぱいに広がる雄大な自然や感ネ自適な野生動物の姿を見れば、心が躍ります。

05 「光の森」を散策して樹齢 800 年の巨木と出会う

認定ガイド「森の案内人」の同行が義務付けられている光の森ウォーキングは、北海道の原始の森を感じる絶好の機会です。樹齢 800 年の巨木との出会い、泥火山のポッケなど、大地と共に歩く森を全て体験することができます。窓の向こ湿原の異なる緑色が美しい光景を作り上げます。

06 阿寒湖遊覧船に乗って神秘的なマリモと出会う

遊覧船はマリモを育む阿寒湖を周遊します。夏は涼味のホルの緑が涼風に揺り、遠方には雄大な雄阿寒岳・雄阿寒岳を望むことができます。途中、チュウルイ島に立ち寄って、マリモ展示観察室やターマ神秘的なマリモと出会います。

07 「アイヌコタン」を訪れアイヌ文化に触れる

日本の先住民族であるアイヌ民族は、自然再生カムイ（神々）と共の遠慮に応えるとともに、自然の恵みに感謝して暮らしてきました。阿寒湖アイヌコタンでは、木彫り中別しゅうにより先祖から伝承されたアイヌ文様生生かした様々な工芸品、古式舞踊の公演や伝統料理などを通じて、アイヌ文化にふれることが出来ます。

08 2019年 7月 阿寒の森ナイトウォーク「KAMUY LUMINA / カムイ ルミナ」がオープン

カムイルミナは、阿寒湖の森をシアイヌの神（カムイ）の国を目指す、様々な光のトンネルウォーク体験です。新しい阿寒の森に触れたネクライング、自然の中に深り込むサウンド、そしてパくつものプロジェクションを駆使して、自然との共生の大切さを伝えるアイヌの物語を体べます。

09 雌阿寒岳登山で天と地の間を歩く

標高 1,499m の雌阿寒岳の登山はまるで天と地の間を歩くよう。途中で目にする自然生態の変化や活火山特有の景観は、どれも特別の体験と言い表力を感じさせてくれます。山頂に到着し、苦の後力一杯く仕大な景観を見れば、達命の苦労がすばらしい思いに変わりてよう。

10 「オンネトー」の色の変化の美しさに浸る

五色沼として名高い北海道のオンネトーは、活火山雌阿寒岳が爆発した時にバが せきとめられてできた湖で、季節や時間によって様々な色を見せます。湿んだ青色、エメラルドグリーン、神秘的で深みのある碧緑色等、どれも自然が生み出した色で、訪れた旅人は皆この美しいの変化に心を奪われます。

釧路・阿寒観光公式ガイド
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan
釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
http://ja.kushiro-lakeakan.com/

01 「福司酒造」の芳醇な日本酒を味わう

陽を受け、陽を浴びくい陽へ仕込めで命名された「福司酒造」は、大正 8 年（1919 年）の創業以降から地元の人々に愛されてきた銘酒を代表する酒蔵です。釧路の水に適過されたが流水で製造した技術を継承します。「福司」のものが手とわり、芳醇な酒の香りとともに幸福感が広がります。

02 「米町ふるさと館」を訪れ、時の旅人になる

1900 年に建設された釧路最古の木造家屋に入ると、まるで当き時予時代にタイムスリップしたかのような、海産物商店兼住宅だった木造二人会と暮し、当時の人々の生活用品や街並みの写真が展示され、明治以降のストーリーを物語っています。さあ、時の旅人になってみましょう！

03 「千本タイマツ」に参加して、大自然に感謝を伝える

毎年 9 月、10 月に阿寒湖で開催される「千本タイマツ」は、アイヌ民族の火の神とその大地に感謝する祭りです。マツモを焚く阿寒湖の夏から自然を讃ってほしいという祈りをこめてタイマツを灯します。人々がタイマツを手に持ち、民族衣装に着かれ、阿寒湖温泉街からアイヌコタンへと進んで行きます。

04 「滝見橋の紅葉」を観賞して、秋を感じる

滝見橋は、阿寒湖の源流部で、阿寒湖と大部部から流れ込む豊かな水が作り出す滝を観賞できる絶景スポットです。例年 9 月下旬から 10 月上旬が紅葉のベストシーズン。滝流の間をあたず、モミジ、カツラが赤と黄色のグラデーションを織りなし、優美な秋の風景を演出します。

05 「白湯山」に登り、阿寒湖と周囲の山々のパノラマを一望する

阿寒湖温泉街の南に位置する標高 950m ほどの「白湯山」は、紅葉をはじめ、温泉の流れるかり、清水立つポッケ等の見どころがあり、百やかな秋のハイキングに最適です。山頂の展望台からは、北側に阿寒湖と雄阿寒岳、反対側に雌阿寒岳のパノラマを一望できます。

06 「カナディアンカヌー」を漕いで、阿寒湖の大自然を満喫する

阿寒湖で、専門ガイドと共にカナディアンカヌーを漕ぎ、原生林に近接する阿寒湖特を目指します。水面に映る湖岸の青色は圧巻的で、オジロワシやエゾ鳥、珍しい野鳥との出会いも期待です。大人も子供も大いに楽しむことができます。

07 「阿寒湖温泉」で心身共に温まり、ゆっくりとしたひと時を楽しむ

秋が深まり、空気が冷たくなる時期、心身ともに温まる温泉でのひと時は最高の幸せです。阿寒湖には多数の温泉宿泊施設があり、阿寒湖特の多くのホテルには露天風呂があり、入浴しながら阿寒湖とその周辺の山々の自然な秋の景色をご堪能することができます。

08 「光の森」を散策して、四季折々の自然の魅力を堪能する

認定ガイド「森の案内人」の同行が義務付けられている光の森ウォーキングは、北海道の原始の森を感じる絶好の機会です。光の森には樹齢 800 年の巨木と出会い、ポッケ（泥火山）を観察することができます。秋は紅葉が美しく、泥火山様々な様子を見ることができます。

09 「ヤイタイ島の白龍神社」を訪れ、パワースポットの力を感じる

モーターボートに乗って阿寒湖四島の一つである「ヤイタイ島」を訪れます。周囲約 3000m のこの島も人気の自然神宝を祀る神社が有り、阿寒湖のパワースポットとされています。強いパワーの中で雄阿寒岳、雄阿寒岳、フップ湖が望める壮大な山並みを眺めれば、心に残る思い出となります。

10 「アイヌ古式舞踊」を鑑賞し、アイヌ文化に触れる

国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコ世界無形文化遺産にも登録されたアイヌ古式舞踊は、アイヌの人々により伝承されてきた、カムイ（神々）や現先に対する敬意や感謝を表現する表現です。阿寒湖アイシアター「イコロ」で表現豊かな古式舞踊を観賞し、音信は一緒に踊ってアイヌ民族の文化を体感します。

釧路・阿寒観光公式ガイド
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan
釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
http://ja.kushiro-lakeakan.com/

01 「釧路湿原」の幻想的な雪と氷の世界をスノーシューで散策する

雪と氷に覆われた冬の釧路湿原は、静かで広大な幻想世界。雪とダイヤモンドダストが舞う雪原の中を、スノーシューを履いてのんびりと散策します。冬には数々の動物たちの様子を観察できるほか、タンチョウにも出会えるかもしれません。

02 冬の「釧路湿原」をカナディアンカヌーで進む

白銀と静寂に包まれたこの釧路湿原。春や秋幸ではふれないその表活形を、専門ガイドと一緒にカヌーで巡ります。冷たく澄んだ空気を五感で味わい、キラキラと輝く雪や、エゾシカ、オジロワシなど野生動物との出会いを体験することができます。

03 「スケート場」で北海道の定番スポーツを体験する

北海道で人気のスケートは釧路でも冬常に盛んです。釧路には多くのスケート場があり、一般のスケート靴のほか、スピードスケートやアイスホッケー用の靴もレンタルできます。広々としたリンクで氷上を快感を味わったり、迫力満点の氷上スポーツを観戦したり、ウクリリする体験を楽しめます。

04 「SL 冬の湿原号」に乗り釧路湿原の雪景色を観賞する

一面雪原の中を走る SL 冬の湿原号は全行程 90 分。蒸気に揺り様く汽笛には心湿気、雪化粧の冬釧路はいっそな魅力が満載です。現地ガイの解説を聞きながら、窓の外を見るどこには冬湿と見初うほど静かで優雅な大自然。運が良ければダンチョウやエゾシカ、オジロワシの姿も見ることができます。

05 豪華な海の幸でつくる「勝手丼」に舌鼓を打つ

北海道三大市場の一つ「釧路和商市場」には新鮮な海の幸が集まっています。市場で自に入る盛った丼に、自分の好きな魚介類を中でいくつか左物「勝手丼」屋さの魅力。花咲ガニ、ウニ、ボタンエビ、紅鮭、ホタテ、ウニ、マグロ、毛ガニなど豊富な海鮮は、どれも幸せを感じるおいしさです。

06 「阿寒国際ツルセンター【グルス】」で特別天然記念物タンチョウを間近で観察する

阿寒は特別天然記念物タンチョウの生息地・越冬地で、古くからタンチョウを保護してきた、人工給餌発祥の地でもあります。1995 年開設の「阿寒国際ツルセンター【グルス】」はタンチョウ専門の観察・研究施設で、自然に近い状態で飼育されタンチョウを通年観察できます。多い時は 300 羽近い野生のタンチョウを見ることができます。

07 結氷した湖の上で「阿寒湖氷上フェスティバル」を楽しむ

阿寒湖で毎年 2 月初旬～3 月中旬に開催される「阿寒湖氷上フェスティバル」では、毎晩約 300 個の花火が盛大の花雪に舞う中から花火特やです。アイス氷気象の伝統復式や各種氷上アトラクションなどイベントが盛りだくさんで、大人も子どもも大いに楽しめます。

08 「国設阿寒湖畔スキー場【ウタラ】」で仕大な景色の中を滑走する

雪質が非常に優れた「国設阿寒湖畔スキー場【ウタラ】」では、スキーを使りながら阿寒湖と雄阿寒岳の仕大な景色を眺めることができます。コースは初・中級と上級の 2 種類のほか、スノーボード用のボーダーパークや子どもの雪遊び用キッズパークも備えており、一般客から観技専門のスキーヤーまで多くの人が訪れます。また、スキー・スノーボードーで、ソリ、ウェアーなどのレンタルも充実しています。

09 「アイヌ芸術」を鑑賞しアイヌ文化を体験する

「あかん遊久の里鶴雅」では、阿寒湖の代表的木彫家、藤戸竹喜と園口政満の彫刻作品を多数展示しています。精緻で優美な木彫りの作品一つ一つに、先人への敬意と大自然への感謝が詰み込まれています。これらの芸術作品を通してアイヌ民族の文化に触れてみてください。

10 厳冬の「阿寒湖温泉」で癒しのひと時を過ごす

阿寒湖温泉は北海道有数の温泉観光地です。中でも厳い冬に「阿寒湖温泉」に湿かるのは最高に幸せな癒しの ひと時。阿寒湖温泉の多くのホテルには露天風呂もあり、温泉に浸かりながらの前に広がる阿寒湖とふその雄大な風景を楽しめます。心身が温まる至福の時間です。

釧路・阿寒観光公式ガイド
SUPER FANTASTIC
Kushiro Lake Akan
釧路・阿寒観光の詳細はこちら
宿泊情報・その他アクセス情報などもご覧いただけます。
http://ja.kushiro-lakeakan.com/